

お客様各位

網走信用金庫

2019年度 地域密着型金融の取組状況について

2019年度における地域密着型金融の取組状況につきまして、以下のとおりご報告いたします。

1. ライフサイクルに応じたお取引先企業の支援強化

(1) 創業期における支援

- ・創業・新事業支援につきまして、当金庫全体で13先74.3百万円の実績となりました。支援先1先あたりの平均融資金額は5.7百万円であり、業種は飲食業、サービス業が多い傾向となっております。

(2) 成長期における支援

〔販路開拓支援〕

- ・信金中央金庫の優先出資者に配布される「優待カタログ」への掲載商品を求める企画に2社採用となっております。
- ・埼玉縣信用金庫主催の「さいしんビジネスフェア2019」に2社参加しております。
- ・信金中央金庫主催の「インバウンド・ソリューションフェア」に1社参加しております。
- ・当金庫営業店舗間（当金庫お取引先間）でビジネスマッチングを行っております。
- ・信金中央金庫による個別マッチングにて販路拡大支援を行っております。



〔さいしんビジネスフェア2019〕

- ・2019年度は上記の取組などにより、13先の販路開拓につながっております。

〔補助金申請サポート〕

- ・ものづくり補助金、先端設備等導入計画、経営力向上計画などの申請サポートを実施しており、2019年度の申請サポート実績は47先となっております。

〔産学連携サポート〕

- ・東京農業大学生物産業学部、北見工業大学と包括連携協定を結んでおり、両大学へ技術相談等を考えているお取引先企業の相談サポートを行っております。
- ・東京農業大学生物産業学部と連携して技術開発や商品化に取り組む企業を支援する「産学連携事業助成制度」を2012年4月に創設しており、2019年度までに累計10事業を採択しております。

(3) 転換期における支援

〔経営改善支援〕

- ・お取引先企業18先の了解のもと、定期的な訪問を行い、財務改善、安定経営に向けた経営改善支援に取り組んでおります。

〔外部専門家派遣〕

- ・お取引先企業の様々な課題に対し、外部専門家と連携するなか課題解決に努めており、北海道経済産業局無料専門家派遣制度「ミラサポ」、北海道よろず支援拠点、北海道信用保証協会経営改善支援事業等を活用しております。2019年度は23項目の課題に対して専門家の派遣・相談を実施しております。

(4) 事業承継期における支援

〔事業承継支援〕

- ・道内13信用金庫と一般社団法人しんきん事業承継支援ネットワークで組織する「しんきん支援ネットワーク」にて、M&Aを含む円滑な事業承継対策の支援を行っております。
- ・2019年度は61回の個別訪問（しんきん支援ネットワークなどの外部専門家、当金庫独自の個別訪問等）を行い、事業承継に関する課題解決に努めております。

2. 地域活性化へ向けた積極的な取組み

〔地方自治体との連携〕

- ・2019年度は新たに美幌町、大空町、小清水町、清里町と包括連携協定を結び、すでに連携協定を結んでいる網走市、北見市と併せて6自治体となりました。当地域の地方創生を目指し、地域活性化につながる取組みに対して、継続して取り組んでおります。



(美幌町)

(大空町)

(小清水町)

(清里町)

〔東京農業大学オホーツクキャンパスとの連携〕

- ・「オホーツクものづくり・ビジネス地域創成塾」に対して、講師派遣等に対応しており、地域活性化につながる「ものづくり」に協力しております。



〔地域創成塾への講師派遣〕

〔地域情報誌の発行〕

- ・網走信用金庫地域情報誌「地域の扉」を発行しております。
当金庫営業エリアの様々な情報を発信し、地域の活性化につなげる取組みを行っております。



〔網走信用金庫地域情報誌 地域の扉〕

〔観光産業支援〕

- ・信用金庫のネットワークを活かし、全国の信用金庫のお客様にお越しいただいております。



以上